

# 3sweb ASP サイボウズ Office 10

## システム管理者向け メールサーバー登録手順書

シャープマーケティングジャパン株式会社  
ビジネスソリューション社

第1版

2013/11/18

# メールサーバー(既設)

## 1 メールサーバー(既設)



### ■ メールサーバー(既設)とは、

Office10上で社内外とのEメールでやりとりをする場合に利用するメールサーバーです。

※別途メールアカウントが必要です。

ご利用のEメールサーバーを登録します。設定に誤りやエラーになった場合は登録できません。

インターネット上に公開されているサーバーか社内イントラネットの場合はファイヤーウォールなどで社外からのアクセスが制限されていないメールサーバーを登録してください。

また設定内容についてはメールサーバーに合わせて設定する必要がありますので対応のプロバイダーまたはメールサーバー管理者にお問い合わせください。

The screenshot shows the 'メールサーバーの追加' (Add Mail Server) form. It has two sections: '受信メールサーバー (POP3)' and '送信メールサーバー (SMTP)'.  
- 'メールサーバー名 \*': Text input field.  
- '受信メールサーバー (POP3)':  
 - 'サーバー名 \*': Text input field.  
 - 'ポート番号 \* #': Text input field (value: 110).  
 - '通信方法': Radio buttons for '通信を暗号化する' (checked) and 'SSL' (dropdown).  
 - '認証方法': Radio button for 'APOP認証を行う'.  
- '送信メールサーバー (SMTP)':  
 - 'サーバー名 \*': Text input field.  
 - 'ポート番号 \* #': Text input field (value: 25).  
 - '通信方法': Radio buttons for '通信を暗号化する' (checked) and 'SSL' (dropdown).  
 - '認証方法':  
 - Text: 「SMTP認証を行う」と「受信後に送信を行う」を同時に設定できません。  
 - Radio buttons: 'SMTP認証を行う' (checked, dropdown: LOGIN), '認証に受信メールアカウントのユーザー名とパスワードを使用する' (radio: selected), '認証に使用するユーザー名とパスワードを個別に設定する', '受信後に送信を行う (POP before SMTP)'.  
 - Text: ↳ 送信までの待ち時間 0秒 (dropdown).  
At the bottom are '追加する' (Add) and 'キャンセルする' (Cancel) buttons.

### ■ 受信サーバー名(POP3)

POP3サーバー名を入力してください。

### ■ ポート番号

初期値 110

### ■ 通信方法

(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)

### ■ 認証方法

(APOP認証する場合はチェックします)

認証に利用するメールアカウント、パスワードの設定は各ユーザーの「個人設定」で行います。

### ■ メールサーバー

任意の名前

### ■ 送信サーバー名(SMTP)

SMTPサーバー名を入力してください。

### ■ ポート番号

初期値 25

### ■ 通信方法

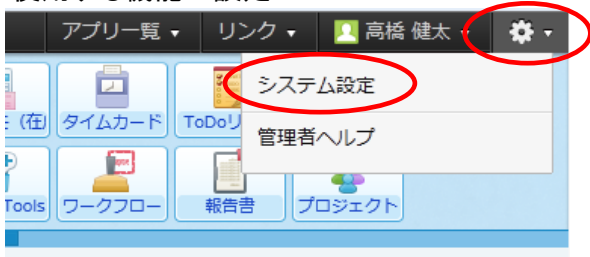
(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)

### ■ 認証方法

送信サーバーへのアクセスで認証する場合は、「SMTP認証を行う」、「受信後に送信を行う」の何れかをチェックします。

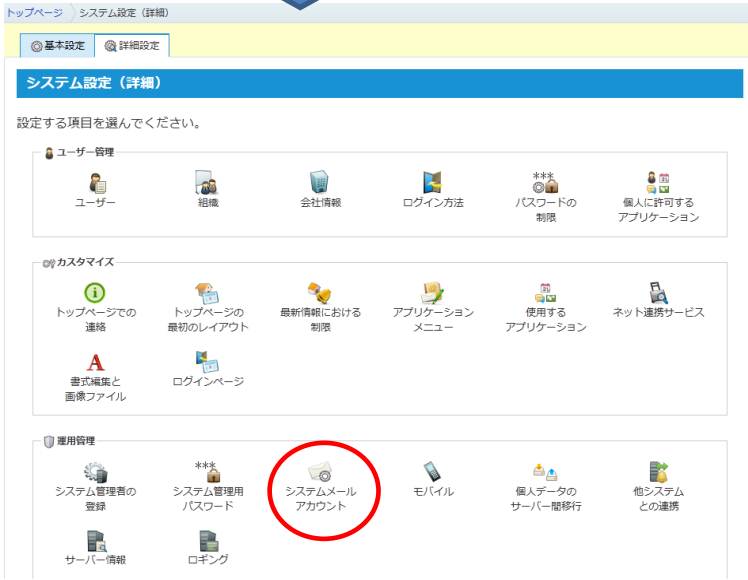
# システムメールアカウント

## 1 使用する機能の設定

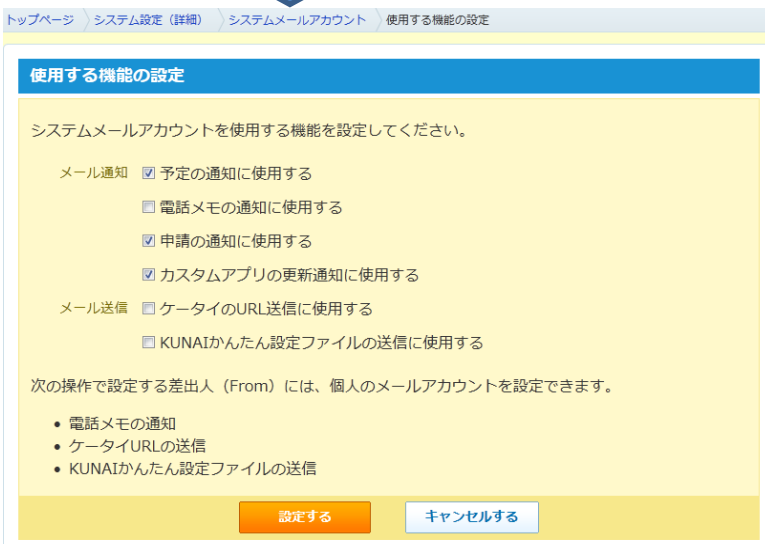


- システムメールアカウントとは  
システムメールアカウントとは、サイボウズOffice 10 から、スケジュールの更新や伝言、携帯ブラウザのURLなどを連絡に使用します。

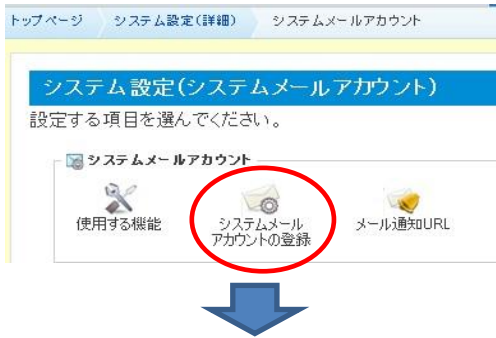
- システム設定画面  
画面右上の歯車のマークをクリック、システム設定を開きます



- 使用する機能の設定  
使用する機能にチェックします。



## 2 システムメールアカウントの登録



ご利用のEメールサーバーを登録します。  
 (メールサーバー(既設)とは別サーバーでも構いません)  
 設定内容についてはメールサーバーに合わせて設定する必要がありますので対応のプロバイダーまたはメールサーバー管理者にお問い合わせください。

システムメールアカウントの登録 (●は必須項目です。■は半角数値項目です。)

システムメールアカウントは、メール通知の差出人として使用されます。  
 ※ システムメールアカウントを使用する機能は、「使用する機能の設定」で設定できます。

**送信メールサーバー(SMTP)**

サーバー名

ポート番号\*■ 25  
(送信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

通信方法  通信を暗号化する

E-mail\*   
(送信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

必要に応じて次の項目も設定してください。  
 ※ 「SMTP認証」と「受信後に送信」は同時に設定できません。

SMTP認証を行う

認証方式\*

アカウント名\*

パスワード

受信後に送信を行う (POP before SMTP)

受信メールサーバー(POP3)を設定してください。

サーバー名\*

ポート番号\*■ 110  
(受信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

通信方法  通信を暗号化する

POP3アカウント名\*

POP3パスワード

認証方法  APOP認証を行う

送信までの待ち時間

- サーバー名(SMTP)  
SMTPサーバー名を入力してください。
- ポート番号  
初期値 25
- 通信方法  
(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)
- E-mail  
  
Office10から通知メールを発信するとき、発信元メールアドレスになります。
- SMTPで認証を行う  
SMTPで認証を行う場合はチェックします。  
SMTPサーバー名を入力してください。  
  
※「SMTP認証」と「受信後に送信」は同時に設定できません。
- アカウント名  
メールサーバーのユーザ認証のアカウント名
- パスワード  
メールサーバーのユーザ認証のパスワード
- 受信後に送信を行う(POP before SMTP)  
受信後に送信を行う場合はチェックします。
- 受信サーバー名(POP3)  
POP3サーバー名を入力してください。
- ポート番号  
初期値 110
- 通信方法  
(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)
- 認証方法  
(APOP認証する場合はチェックします)
- 送信までの待ち時間

## 3 メール通知URLの設定 以下の設定は不要です。



- メール通知URLの設定  
3swebのASPサービスでは利用しません